

編集後記

「城西人文研究」が、「城西経済学会誌」の別冊として一年一回出版されることになった。

「城西経済学会誌」はもう十年近い歳月を経たのに対し、「城西人文研究」は昭和48年度が最初の出版であり、文字通り創刊号であるため多くの点に意に満たない所があったと思われる。しかし、研究論文を、城西大学一般教育科目を主として担当される諸先生方に公募したところ、十編の多きの応募を得、創刊号にふさわしいそれぞれ独創的で、内容豊かな、論文を掲載することができたのは、同慶にたえないところである。論文及び研究ノート各編の配列は、著者名のアイウエオ順によった。また、論文には、欧文レジュメのついたものと、そうでないものがあるが、欧文レジュメの掲載を希望された著者の分はすべて掲載しただけであって、それ以外の理由はない。

また、「城西人文研究」の題字は、蒔田栄一教授から頂いた。

(貞末 堯司)
(森 祖道)